

令和 7 年 12 月定例会

質問（質疑）要旨

一般質問（一括質問・一括答弁）

（ 1 日 目 ）

12 月 10 日(水) 午前 10 時

（ 2 日 目 ）

12 月 11 日(木) 午前 10 時

高 岡 市 議 会

◎ 第 1 日 目 (12 月 10 日)

- 1 高木 敬介 (新 ・ 高 岡 愛) …… 1
- 2 山野井拓也 (新 ・ 高 岡 愛) …… 2
- 3 塚本 政彦 (新 ・ 高 岡 愛) …… 3
- 4 山上 尊士 (公 明 党) …… 4
- 5 梅島 清香 (同 志 会) …… 5
- 6 上田 武 (立憲民主・社民議員団) …… 7
- 7 水越 進一 (自 民 党 無 派 閥 会) …… 8

◎ 第 2 日 目 (12 月 11 日)

- 8 新開 広恵 (公 明 党) ……10
- 9 植野 佳奈 (新 ・ 高 岡 愛) ……11
- 10 田中 勝文 (同 志 会) ……12
- 11 酒井 善広 (同 志 会) ……14
- 12 八田 一弥 (高 岡 忍 者 会) ……16
- 13 石須 大雄 (立憲民主・社民議員団) ……17

通告順位 1

議席番号	氏 名	所 属
4	高木 敬介	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 高岡市民病院の経営について</p> <p>(1) 医療器械及び備品購入費における購入上限額の設定状況は。</p> <p>(2) 施設改良費における今後の整備予定と方針は。</p> <p>(3) 医師、看護師確保対策の取り組み状況は。</p> <p>2 公共施設マネジメントの推進について</p> <p>(1) 公共施設マネジメントにおける課題と国・県の支援制度活用の考え方は。</p> <p>(2) 市内の公共施設における地中熱活用の展望は。</p> <p>(3) 防災井戸の機能と有用性等を一層周知すべきと考えるが、見解は。</p> <p>3 高岡市役所の魅力ある職場づくりについて</p> <p>(1) 近年の中途退職者数の傾向と課題は。</p> <p>(2) 職員の時間外勤務の傾向と課題は。</p> <p>(3) 職員研修制度の取り組み状況は。</p> <p>(4) 持続可能な行政運営のため職員の確保に向けた今後の方針は。</p>	

通告順位 2

議席番号	氏 名	所 属
3	山野井拓也	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 子育て政策の充実について</p> <p>(1) 知事が公約に掲げている保育料の第二子無償化について、県に実現を強く働きかける必要があると考えるが、見解は。</p> <p>(2) 県の取り組みを待たずとも、第二子無償化を進めたり、本市独自の保育料の支援として第一子の保育料軽減の所得制限の緩和を進めるべきと考えるが、見解は。</p> <p>2 安全安心なまちづくりに向けて</p> <p>(1) 高岡市安全安心見守りカメラ設置事業補助金事業について</p> <p>① 過去3年間の設置箇所別の実績と事業の効果についての見解は。</p> <p>② 防犯カメラの設置を更に推進すべく、補助金額等を増やすなど補助を拡充する必要があると考えるが、見解は。</p> <p>(2) 市が主体となり街頭に設置している防犯カメラはいくつあるのか。また、設置を進めるべきと考えるが、見解は。</p> <p>(3) 本市での過去3年間の特殊詐欺等の被害件数と被害額は。また、それに対する本市の受け止めは。</p> <p>(4) 特殊詐欺対策として有効な録音機能付き固定電話機について</p> <p>① 通話録音装置貸出事業について、令和6年度末に新規受付を終了し、事業終了とした理由は。</p> <p>② 事業の再開又は録音機能付き固定電話の購入費用に対する支援制度を導入してはと考えるが、見解は。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
6	塚本 政彦	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 「住みたいまち 高岡」の実現に向け、本市の思いは。</p> <p>2 中心市街地の活性化について</p> <p>(1) たかおか朝市について事業の目的とこれまでの成果は。</p> <p>(2) 御旅屋人マーケットについて事業の目的とこれまでの成果は。</p> <p>(3) ウォーカブルなまちづくりについて、本市の考えは。</p> <p>3 まちなか居住の促進について</p> <p>(1) 立地適正化計画の目的は。</p> <p>(2) まちなかの空洞化と都市機能の低下はまちづくりにどのような影響を及ぼすと考えているのか、見解は。</p> <p>(3) 高岡市空家等の適切な管理及び活用に関する条例における「特定空家等に該当しないが管理不全な状態」の空き家に対して、直接的手法で一步踏み込んで対応すべきと考えるが、見解は。</p> <p>(4) 民間企業と連携し空き家を利活用することで、若者が初期投資を抑えて居住できるよう取り組んでは。</p> <p>4 「若者に選ばれるまち」について</p> <p>(1) 若年女性が長く活躍できるような企業を誘致しては。</p> <p>(2) 婚活支援に対する本市の取組状況は。</p> <p>(3) 次期総合計画市民アンケート調査において、若者が楽しめる娯楽施設や商業施設がどのようなものかについても調査しては。</p> <p>(4) ふるさと高岡に愛着を持ち、未来を担う子どもの育成のために、藤子・F・不二雄先生について学ぶ機会を設けては。</p> <p>(5) 子どもたちが本市の抱える様々な課題を知り、これからのまちづくりについて考える学習に取り組んでは。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
7	山上 尊士	公明党

通 告 事 項	備 考
<p>1 ゴミの分別について</p> <p>(1) 令和6年10月からスタートした「プラスチック資源類一括回収」について、プラスチック資源類の回収量の変化は。また、市民からはどのような反応があったのか。</p> <p>(2) 分別変更から1年が経過したが、「プラスチック資源類一括回収」による成果は。</p> <p>(3) リチウムイオン電池について</p> <p>① 本市でのリチウムイオン電池の処分方法は。</p> <p>② リチウムイオン電池の廃棄に関し、全国的に事故が多発している状況を踏まえ、廃棄方法の周知の強化も含め、今後、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>2 児童生徒への防災学習について</p> <p>(1) 児童生徒への防災に関する学習の取組状況は。</p> <p>(2) 「こども防災たかおか」を作成した狙いは。</p> <p>(3) こども達への防災意識の啓発に向けて、今後、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>3 児童虐待について</p> <p>(1) 本市における令和6年度の要保護児童数は。また、その対応状況は。</p> <p>(2) 気軽に相談できる体制を構築するため、「親子のための相談LINE」の活用を呼び掛けては。</p> <p>(3) 年々、増加傾向にある児童虐待の対策について今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(4) 困難や課題を抱えるこども達を安心して育てることが出来る環境づくりに向けた本市の思いは。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
11	梅島 清香	同志会

通 告 事 項	備 考
<p>1 地域交通について</p> <p>(1) 戸出地区で地域交通の実証実験が新たに始まったが、これまで市内各地で導入した市民協働型地域交通システムの現状は。また、持続可能なものとなるようどのように取り組むのか。</p> <p>(2) 本市の公共交通の既存の取組で何が課題であると考え、行政が主導する公共交通の大改革に取り組もうとしているのか。</p> <p>2 持続可能な農業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 今年度の米の多用途利用における水稻の実証圃について <ul style="list-style-type: none"> ① 取組内容と成果は。 ② 今回の実証から見えた課題と今後の取組は。 <p>3 稼ぐ自治体の今後の在り方について</p> <p>(1) 高岡古城公園景観再生プロジェクト 2025 の寄附状況は。</p> <p>(2) ふるさと納税について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 今年度の寄附額の見通しは。また、寄附額増加に向けた取組は。 ② 実績から見える今後の返礼品の傾向は。また、返礼品について、高岡ならではの産業観光や体験メニューを増やしては。 <p>4 市役所庁舎について</p> <p>(1) 市役所庁舎のトイレの改修予定は。</p> <p>(2) 庁舎整備の全体像が見えない中で、庁舎のあり方検討事業は具体的にどのようなことを取り組むのか。また、今回の検討事業の結果を取りまとめ令和8年度に市民アンケートを実施することだが、有識者や経済界、各種団体など幅広く声を聞くべきでは。</p> <p>5 誰もが住みたい高岡の実現に向けて</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(1) 市長が公約に掲げた高岡公立大学の創設について、高岡法科大学の施設を活用することについての見解は。</p> <p>(2) 基本設計に着手している竹平記念体育館のサブアリーナについて進捗状況と今後のスケジュールは。</p> <p>(3) 持続可能な高岡市民病院のあり方検討会議について</p> <p>① 当初の予定よりも早く会議が終了する見込みとなった理由は。</p> <p>② これまでの会議を経て、本市として今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>6 国の総合経済対策に対する本市のスケジュールは。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
20	上田 武	立憲民主・社民議員団

通 告 事 項	備 考
<p>1 平和行政について</p> <p>(1) 憲法改悪に反対すべきと考えるが、見解は。</p> <p>(2) 「平和都市宣言」自治体や全国市長会などと連携し、非核三原則の堅持を国に求めては。</p> <p>2 令和7年度における物価高や人件費高騰の影響について、どのように補正予算で対応してきたのか。</p> <p>3 万葉線と自動車の接触事故が起きている江尻北交差点や向野北電前交差点、旭ヶ丘電停付近などにおいて対策が必要と考えるが、見解は。</p> <p>4 バス運転手の人材確保の取組について</p> <p>(1) バス運転手体験プロジェクト事業について、主な経費の内訳は。また、参加者からどのような声があったのか。</p> <p>(2) バス運転手確保の取組を継続する考えは。</p> <p>5 令和6年能登半島地震からの復旧・復興について、今後どのように進めていくのか。</p> <p>6 令和8年度当初予算編成にあたっての思いは。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
2	水越 進一	自民党無派閥会

通 告 事 項	備 考
<p>1 働きながら子育てしやすい環境について</p> <p>(1) 本市の学童保育に対する現状の課題とその対策は。</p> <p>(2) 民間放課後児童クラブ利用者支援事業について</p> <p>① 利用状況は。また、次年度以降の事業継続について、見解は。</p> <p>② 支援額を増額すべきと考えるが、見解は。</p> <p>③ 対象学年を4年生以降にも拡大すべきと考えるが、見解は。</p> <p>2 英語教育について</p> <p>(1) 英語教育への本市の基本的な考えは。</p> <p>(2) ALT の増員についての考えは。</p> <p>(3) 国の調査から全国的には約3割の小学生が英語に対して苦手意識をもっていると推測されるが、本市の受け止めは。また、教育現場における英語への苦手意識がある小学生に対する取組は。</p> <p>(4) 公立の保育園・認定こども園において幼児期から異文化に触れたり、国際交流ができる環境づくりを推進すべきであるとするが、本市の見解は。</p> <p>3 移住・定住対策について</p> <p>(1) 本市の移住窓口への相談から移住につながった直近3年の実績と現状は。</p> <p>(2) 若者の移住・定住の増加に向けた本市の考えは。</p> <p>4 スポーツ振興について</p> <p>(1) 本市としての冬の運動推進に対する考えと現状の取組は。</p> <p>(2) 冬でも子どもから年配の方々が気軽に運動できる環境を整備すべきと考えるが、見解は。</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(3) 本市の富山マラソンへの負担金の額は。また、これまでの経済効果や成果について、本市の見解は。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
8	新開 広恵	公明党

通 告 事 項	備 考
<p>1 物価高騰対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市に交付される重点支援地方交付金の総額は。また、国が推奨事業を示しているが、本市の方針は。 <p>2 防災道の駅「万葉の里高岡」について</p> <p>(1) 防災道の駅に選定されたことにより今後の機能強化の取組は。</p> <p>(2) 選定を契機に地域の交流拠点として魅力を向上するための取組は。</p> <p>3 ひとり親家庭について</p> <p>(1) 本市におけるひとり親家庭の生活状況、課題などの実態をどのように把握しているのか。</p> <p>(2) ひとり親家庭の生活状況、課題などの実態を踏まえた現状の取組は。</p> <p>(3) ひとり親家庭が利用できる支援制度について</p> <p>① 支援制度の周知方法は。</p> <p>② 相談支援の強化が必要と考えるが、見解は。</p> <p>(4) 本市の就労支援の現状と課題は。また、資格取得に対する支援を拡充しては。</p> <p>(5) ひとり親家庭を支えるための地域や関係機関と連携した包括的な支援体制を整備するべきと考えるが、本市の思いは。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
5	植野 佳奈	新・高岡愛

通 告 事 項	備 考
<p>1 女性活躍について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ チェンジを掲げる出町市政において、更なる女性活躍のための課題をどう捉え、どうチェンジしていくのか。 <p>2 女性の政治参加について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 街頭演説用標旗の候補者名について、戸籍名だけでなく通称認定された通称名も選択できるよう運用の拡充を検討しては。 <p>3 育児をする保護者支援について</p> <p>(1) あんしん出産・子育て応援事業において、妊婦支援給付金の支給にあわせて市から妊産婦を応援するメッセージを強く打ち出しては。</p> <p>(2) ようこそ赤ちゃん！おむつ応援事業の運用について、おむつ券が使用できる対象店舗を拡充しては。また、市立保育園、認定こども園に導入しているサブスク購入に利用できるよう制度の拡充を検討しては。</p> <p>(3) きずな子ども発達支援センターにおける、子どもの発達に不安を感じている保護者を支援するための具体的な取り組みは。</p> <p>(4) 障がい児に対する相談支援事業を積極的に情報発信すべきと考えるが、見解は。</p> <p>4 移住者に優しいまちづくりについて</p> <p>(1) 都市銀行のATMがないことは、大都市圏からの移住検討者の心理的障壁となると考えることから、機会を捉えて、移住者ニーズの把握に努めては。</p> <p>(2) 子育て世帯が首都圏から移住する際、子どもの教育水準が高いことが判断の一つと考えられることから、県が県西部に設置を検討している中高一貫校について、本市に誘致するよう働きかけては。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
12	田中 勝文	同志会

通 告 事 項	備 考
<p>1 安心して暮らせる地域づくりについて</p> <p>(1) 犯罪被害者の相談体制の現状と課題は。</p> <p>(2) 犯罪被害者の心理的ケアや生活支援に取り組むべきと考えるが、見解は。</p> <p>(3) 犯罪被害に直面する市民の不安に、確実に対応するため「犯罪被害者等支援条例」を制定すべきでは。</p> <p>2 高齢者の通いの場等について</p> <p>(1) 人口減少の中でひとり暮らしの高齢者世帯の現状と課題は。</p> <p>(2) 高齢化が進む中で高齢者の通いの場等の現状と課題は。</p> <p>(3) 高齢者の外出機会の増加に向けてどのように取り組んでいるのか。また、今後の方針は。</p> <p>(4) 通いの場等におけるリーダー人材が高齢化しているが、運営団体の活動維持のため、市ではどのような支援を行っているのか。</p> <p>(5) 様々な通いの場等のリーダー人材の交流や情報共有を行い、高齢者の健康づくりや介護予防の取組について、スキルアップを図ってはと考えるが、見解は。</p> <p>3 女性の健康管理アプリ「ルナルナ」について</p> <p>(1) 「プレミアムコース」の無償提供以降に登録された人数は。</p> <p>(2) 市が想定していた利用見込み人数と現時点における加入状況に対する受け止めは。</p> <p>(3) 「プレミアムコース」の無償提供による効果をどのようにとらえているのか。</p> <p>(4) 令和8年3月末に「プレミアムコース」の無償提供が終了する予定となっているが、無償提供を継続しては。</p> <p>4 観光について</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(1) 本市の特徴である歴史と文化の魅力・資源価値を磨き上げる観光戦略について、考えは。</p> <p>(2) ニューヨーク・タイムズ紙の「2025 年に訪れるべき 52 か所」に富山市が選定されたが、本市の観光にどのような影響があったと考えているのか。</p> <p>(3) 今回の選定を契機として、本市として引き続き観光客を呼び込む施策を打っていく必要があると考えるが、見解は。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
18	酒井 善広	同志会

通 告 事 項	備 考
<p>1 公会計の活用について</p> <p>(1) 「統一的な基準」で作成した財務 4 表の作成・公表状況は。また、作成・公表する意義・目的は。</p> <p>(2) 公会計制度から得られる財務情報を予算編成等に結び付ける取り組みが必要と考えるが、見解は。</p> <p>(3) 住民・議会が理解できるように、開示資料・説明ツール等を整備する必要があると考えるが、見解は。</p> <p>(4) 公会計を有効に活用するためには、期末一括仕訳方式から日々仕訳（自動仕訳方式）に移行すべきと考えるが、見解は。</p> <p>2 空き家・空き地対策について</p> <p>(1) 本市が把握している空き家・空き地の総数、特定空家等件数、所有者不明家屋件数は。</p> <p>(2) 相続未登記の解消に向けた今後の具体的な取り組みは。</p> <p>(3) 老朽・危険空き家の早期是正には、単位自治会からの地域の空き家情報が有効と考えるが、見解は。</p> <p>(4) 本市の空き家・空き地情報バンクにおける登録件数・成約件数の過去 3 年間の推移は。</p> <p>(5) 空き家を活用した移住者向け住宅、子育て世帯向け住宅、若者定住策を積極的に進めるべきと考えるが、見解は。</p> <p>(6) 今後、空き家数・空き地数の増加が続いた場合、対策費用が増加することが懸念されるが、見解は。</p> <p>(7) 「高岡市住生活基本計画」並びに「高岡市空家等対策計画」の計画期間が残り 2 年となるなかで、次期計画に向けての基本的考え方は。</p> <p>3 市民主体のまちづくりについて</p>	

通 告 事 項	備 考
<p>(1) 市民と直接対話する場として実施されている「まちかどトーク」の進捗状況は。また、今後の開催スケジュールは。</p> <p>(2) 実施した「まちかどトーク」の内容を公表してはと考えるが、見解は。</p> <p>(3) 「まちかどトーク」で得られた市民の声をどのように今後の市政運営に生かし高岡をチェンジしていくのか。</p>	

議席番号	氏 名	所 属
1	八田 一弥	高岡忍者会

通 告 事 項	備 考
<p>1 大規模災害への備えについて</p> <p>(1) 令和6年能登半島地震での対応等も踏まえ、災害対策本部の設置基準を見直しては。</p> <p>(2) 非常時に速やかに関係機関等と連携できるよう平時から体制を整えるべきと考えるが、現状の取組は。</p> <p>(3) 近年の豪雨災害や令和6年能登半島地震の教訓を踏まえて、本市の防災に関する計画等を見直す必要があると考えるが、見解は。</p> <p>2 クマ被害対策について</p> <p>(1) 本市が把握している市内におけるクマの目撃報告数と捕獲数について、過去3年度分と本年度11月末時点の件数は。</p> <p>(2) クマ被害防止について、現在の取組は。</p> <p>(3) 緊急銃猟について、誰が判断しどのように実施するのか。</p> <p>3 魅せる高岡へ</p> <p>(1) タカマチ映画祭について、市としてどのように広報面の支援を行ったのか。</p> <p>(2) 広報力強化のため市庁舎1階の市民ロビーに常設の展示スペースを設けては。</p> <p>(3) 人が訪れたくなるような市の魅力発信について、本市の思いは。</p>	

通告順位 13

議席番号	氏 名	所 属
19	石須 大雄	立憲民主・社民議員団

通 告 事 項	備 考
<p>1 令和6年能登半島地震からの復興について</p> <p>(1) 復興会議への意気込みは。</p> <p>(2) 伏木地区の復興について、大規模な空き地の利活用を図るため、境界の明確化が必要と考えるが、見解は。</p> <p>2 診療報酬について</p> <ul style="list-style-type: none"> 診療報酬の引き上げを国に要望しては。 	